

道徳的価値について多面的・多角的に考え、自分の考えを深める生徒の育成 —家庭や地域の人材の活用を通して—

特別研修員 道徳 黒岩 功太 (中学校教諭)

目指す生徒像 道徳的価値について多面的・多角的に考え、自分の考えを深める生徒

生徒の実態 ・一面的な意見に固執してしまう。
・少人数学級のため、意見が偏る。

教師の願い ・多様な意見に触れて、
自分の考えを深めてほしい。

実践例 主題名 将来の自分を見つめて 内容項目 C-(13) 勤労
教材名 「好きな仕事か安定かなやんでいる」 (出典：新しい道徳3 東京書籍)

めあて
充実した生き方を実現するために
大切なことは何だろう

なんとなく「好きな仕事」
をした方がよい気がするな。

みんなと同じ意見
だから、これで
よいのだな。

保護者や身近な地域の人の意見に触れて、
自分の考えを深めてほしい。

道徳的価値に対する多様な意見を知り、学習のめあてについてもう一度考える場面

手立て① 保護者の意見の活用

連絡網アプリを活用して、事前にとったアンケートを紹介し、それを基に意見を交流させる。

メッセージ 本文

子供に好きな仕事と安定した仕事のどちらを選んでほしいですか。

好きな仕事

その理由を教えてください。

保護者アンケート

好きな仕事に就いた方が本人自身、伸びていくと思う。

好きな仕事もよいが、生活していくとなれば安定した仕事の方がよいのかなとも思う。

保護者はこう考えていたんだね。

「生活する上では安定した仕事が良い」という考えもあるのか。

本当に好きな仕事をして自分を成長させることができるのかな。

確かに好きな仕事をした方がやる気をもって取り組めるよね。

意見交流の様子

手立て② 地域の方の意見の活用

インタビュー動画を授業で紹介し、それを基にめあてについてもう一度考えさせる。

駐在所の
警察官



ALT



感謝の言葉をもらったときに、やりがいを感じる。地域のためにこれからも頑張りたい。

自分にしかできないことをやって生徒も自分も成長できるのがやりがい。

何を仕事のやりがいにするかは、職業や人によって違うね。

自分を成長させるためにも、やりたいことをやるのが充実した生き方には大切だな。

自分のやりたいことを見付け、実現するために何をすればよいかを明確にすることが必要だね。

振り返り

ただ生活するための仕事ではなく、自分が成長するのに必要なものが仕事だと考えが変わった。

やりたいことやすべきことが明確ではなかったが、見付けることが大切だと思った。

成果

- 様々な立場の多様な考えに触れ、道徳的価値に対して自分の考えを深めることができた。
- 道徳的価値に対して自分事として捉え、よりよく生きようという実践意欲を高める記述が見られた。

課題

- 意見交流の時間を確保するため、内容項目に応じて、どちらかの手立てに絞ることも必要である。
- 動画をより効果的に提示するために、要点を絞って短く編集し、字幕を加える工夫も考えられる。